
PHASS RE series power amplifier

RE 50HI Instruction Manual

取扱説明書



Making Music Sound Real - PHASS

株式会社エフティートレーディング
395-0002長野県飯田市上郷飯沼1868-1
Tel:0265-23-5221 Fax:03-6740-6517

PHASS RE 50HI Stereo Power Amplifier 取扱説明書

このたびは、ファス・アンプをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
安全にお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、きめられた方法に従いご使用ください。また、ご使用中に不具合や、わからないことがあった場合のためにこの取扱説明書は取り出しやすい場所に保存してください。

次ページにある「安全にお使いいただくためのご注意」は、お客様や車両に被害が及ぶことを未然に防ぐためにたいへん重要です。必ずお読みください。

目次

安全にお使いいただくためのご注意	2
接続とコントロール	3-4
システム・コネクション	5
仕様	6

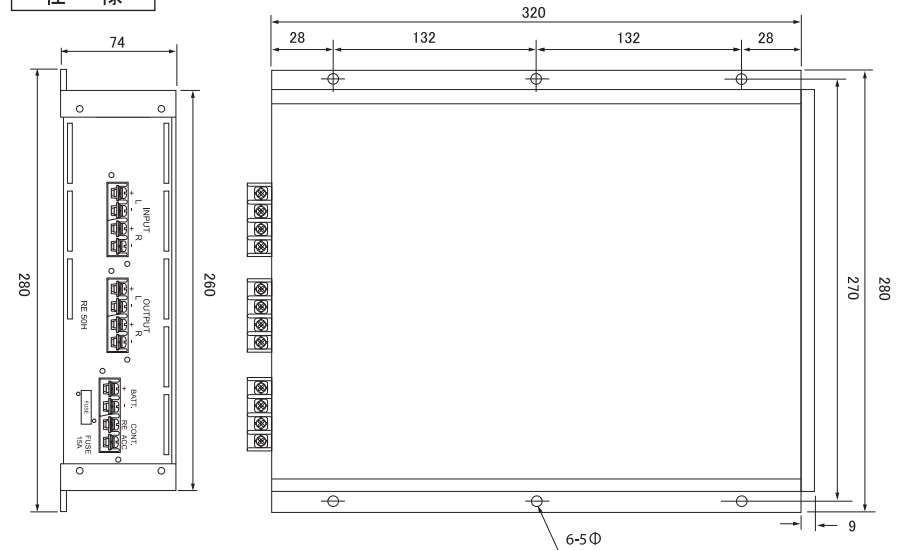
保証について

このアンプの保証期間はご購入日から2年間です。
別添の保証書にお買い上げ日、お買い上げ店名が記入されているかご確認ください。
記入のない場合は、無効になることがあります。
保証書期間内に発生した自然故障は、無償にて修理させていただきます。必ず保証書を添付の上、購入された販売店または弊社までお申し付け下さい。保証書の添付がない場合は有償修理とさせていただきます。
尚、取り付け、取り扱いに不備があった場合や、使用方法に誤りがあった場合、また他の機器によってもたらされた故障、自然災害による故障などは、保証の対象にはなりません。詳しくは保証書をご覧ください。

取り付けについて

本製品の取り付けは、配線等に専門技術が必要です。お客様ご自身による取付は安全上おすすめてできません。お買い上げの販売店にご依頼ください。

仕様



- 定格出力 50 W × 2 (10 Ω / 1KHz)
- 入力感度 5.5V RMS □ 入力インピーダンス 600 Ω □ リモート電圧 / 電流
- サイズ W*H*D (端子類を含まず) 320 × 280 × 74 mm

アンプが故障した場合は

直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店までご持参のうえ、修理をご依頼ください。
ご自身で修理されたり、そのまま使用を続けると、修理範囲を広げたり、車両に被害が及ぶことがありますのでご注意ください。

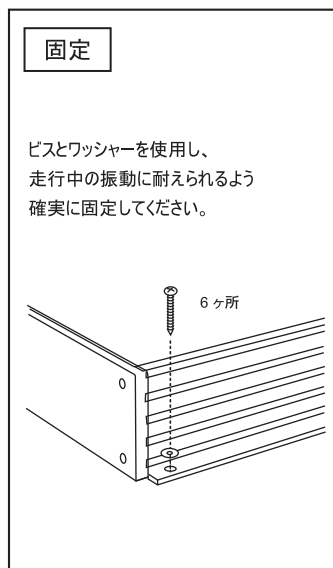
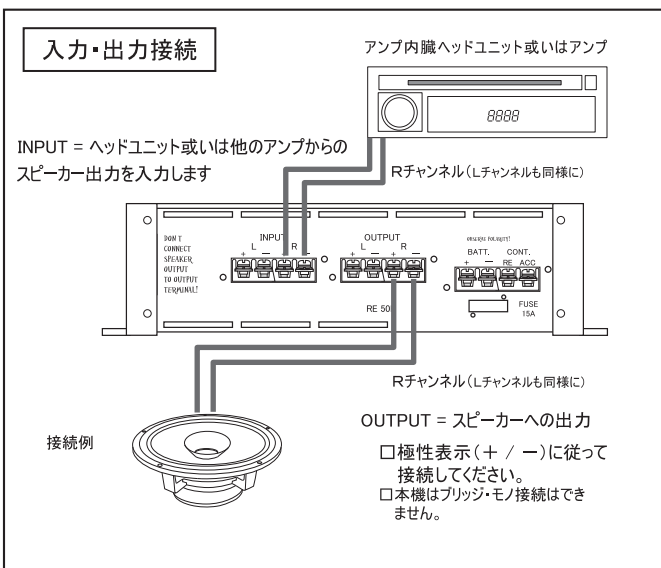
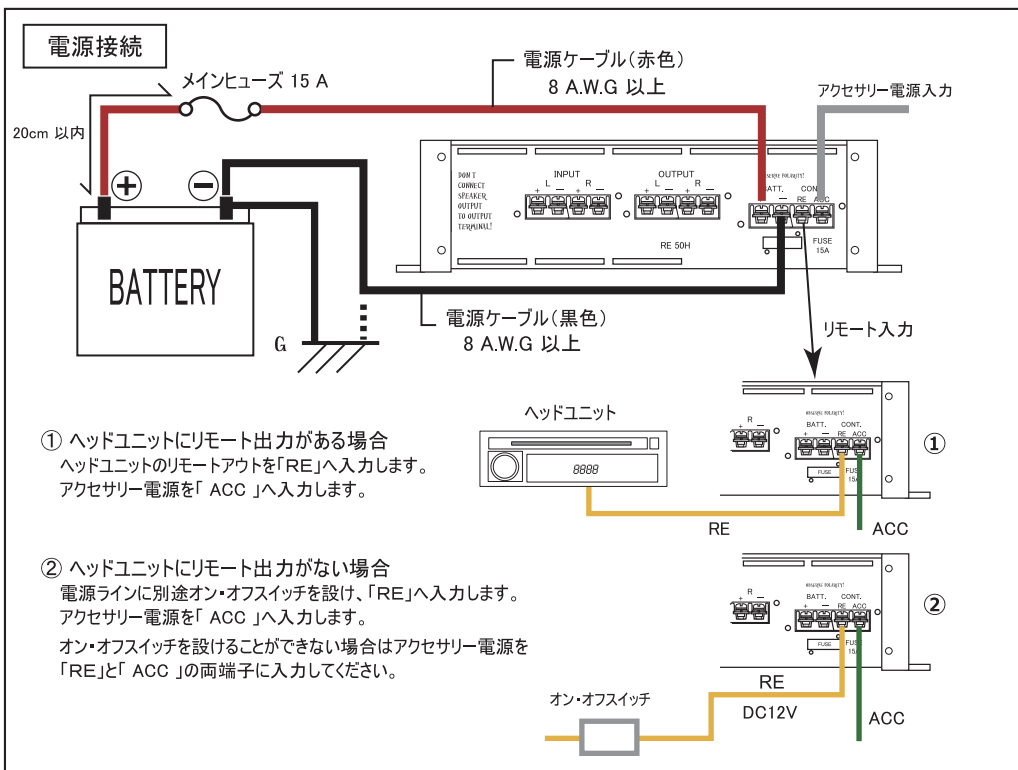
お手入れ方法

本体の清掃は乾いた柔らかい布で行ってください。汚れが著しい場合はアルコールを乾いた布にしみ込ませ、汚れを落としてください。
ターミナル部へ接点復活剤を使用する場合は、復活剤の注意書をよく読んでから塗布してください。ターミナルのプラスチック部分を損傷(溶解)する場合があります。

ケーブル&アクセサリ

スピーカー・シグナル・電源ケーブルは、音質に大きな影響を与えます。良質なファス製品をご利用ください。ファスでは各種ケーブルや RCA-PIN プラグをご用意しています。

RE 50HI SYSTEM CONNECTIONS



安全にお使いいただくためのご注意 警告！

下記の安全上の注意を守らず、誤った取り付けや取り扱いをすると、製品の損傷ばかりか、火災など車両の損害を招いたり、人が死亡したり、傷害を負う恐れがあります。必ずきめられた方法を守り、正しい取り付けと取り扱いをしてください。

取り付け・電源供給接続

1. 取付作業時は、感電やショートを防ぐため、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。
2. このアンプは 12V バッテリー車にのみご使用いただけます。24V 車にはそのまま接続、ご使用になれません。
3. アンプへの電源供給(プラス+)は車両のアクセサリ電源を使用しないでください。下記の表Aから、お手持ちのアンプに適合する専用の車両用(耐熱性、耐候性のある)電源ケーブルを選択の上、バッテリーのプラス電極にリングターミナル等を使用して確実に接続してください。また、ケーブルの挟みこみや皮膜に破れがないか充分確認してください。
4. 電源ケーブル(プラス+)には必ず、下記表Bにある容量のヒューズを設置してください。ヒューズは必ず車両バッテリーの近く(20cm 以内)に設置してください。ヒューズは必ずきめられた容量のものを使用してください。
5. 誤接続を防ぐため、プラス電源は赤色、マイナス電源は黒色のケーブルを使用してください。
6. 電源ケーブルのアンプへの接続は、極性をよく確認し、付属のリングターミナルを使用して確実に固定してください。

A 電源ケーブルサイズ ケーブル長 4 ~ 5m

	mm	AWG
ケーブルサイズ	6	8

B ヒューズ容量

機種	容量
RE 50HI	15 A

設置場所について

1. アンプは、車両シャシーと電氣的に絶縁されたアンプボード等へ、車両走行中の振動等に耐えられるよう、確実に固定してください。
2. 必ず、運転の妨げにならない、乾燥した通気性の良い場所に設置してください。
3. このアンプは車載用です。車両以外(家庭内、船舶など)ではご使用になれません。

ご使用にあたって

1. 安全運転のために、外部交通ノイズが聞こえる音量レベルでお使いください。
2. バッテリー上がりを防ぐため、エンジンをかけてご使用ください。
3. お客様によるアンプの分解、改造はおやめください。
4. 万が一アンプに故障が発生したり、水がかかったりした場合は、ただちに使用を中止し、修理をご依頼ください。

配線・接続

■アンプの設置時には、車両バッテリーのマイナスターミナルを取り外してから作業を行ってください。取付が終了した後、電源配線の誤接続がないかよく確認した上で、バッテリーのマイナスターミナルを接続します。

1. インプット接続

CD プレイヤー、ラジオカセットなどからのスピーカー出力をアンプの INPUT (R= 右 /L= 左) ターミナルに、極性表示 (+/-) と左右チャンネルを確認し、それぞれ接続します。ブリ出力された信号の入力はできません。

2. アウトプット接続

アンプの OUTPUT (R= 右 /LEFT= 左) ターミナルに、スピーカーケーブルを極性表示 (+/-) と左右チャンネルを確認し、それぞれ接続します。尚、本機はブリッジモノ接続はできません。スピーカーインピーダンスは 4 Ω 以上になるよう接続して下さい。

3. 電源接続

A. プラス電源

アンプ電源供給ターミナルの「+」へ、車両バッテリー プラス (+) ターミナルから 20cm 以内にメインヒューズを設置したパワーアンプ専用配線された電源ケーブル(赤色・8AWG 以上)を接続します。

B. マイナス電源

アンプ電源供給ターミナルの「-」と車両シャシーあるいは、バッテリーマイナス (-) ターミナルを電源ケーブル(黒色・8AWG 以上)で接続します。

C. リモート電源

1) ヘッドユニットにリモート出力がある場合

アンプ電源供給ターミナルの「RE」へ、ヘッドユニットからのリモート出力を接続します。ヘッドユニットのオン・オフによりアンプ電源のオン・オフが行われます。

2) ヘッドユニットにリモート出力がない場合

電源ライン(12VDC)にオン・オフスイッチを設け、アンプ電源供給ターミナルの「RE」へ接続します。オン・オフスイッチによりアンプ電源のオン・オフが行われます。オン・オフスイッチの設置ができない場合は、アクセサリ電源を「RE」「ACC」の双方へ接続してください。

D. ACC 電源

車両のアクセサリ電源を接続してください。「ACC」「RE」両端子への入力がないとアンプは作動しません。

4. ヒューズ

アンプに過電流が生じた場合や故障が発生した場合にヒューズが溶断し回路を保護します。ヒューズが溶断した場合は、配線等に異常がないかよく確認した上で、必ず同容量のものと交換してください。繰り返しヒューズが溶断する場合はアンプの故障が考えられます。ただちに使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。

アンプに内蔵されているヒューズは、アンプを保護するためのものです。電源配線の安全を確保するために必ずバッテリーから 20cm 以内にメインヒューズを設置してください。

ご注意: 前ページの「接続とコントロール」をよく読んで上で接続、コントロールを行ってください。

